

# 各会計決算を認定

平成19年度決算審査特別委員会

平成20年11月1日 編集・発行/和光市議会議会運営委員会  
TEL. 048-464-1111(代)  
http://city.wako.saitama.jp

決算審査特別委員会の各委員



## 9月定例会 平成19年度一般会計決算などを認定 議員定数削減条例を可決

平成20年度9月定例会が9月22日までの26日間にわたって開かれました。今議会中に議員から提出された議案「和光市議会議員定数条例の一部を改正する条例を定めることについて」をはじめ、市長から提出された24議案、報告2件、請願1件、陳情2件について審議しました。議会最終日に議員から出された意見書4件は可決され、また、議長辞職に伴い、議長選挙が行われました。そのあらましをお知らせします。

平成19年度決算の認定が決算審査特別委員会に付託され、9月3日から10日までの6日間にわたり、決算の審査が行われました。

委員会の初日、市長から平成19年度普通会計の決算の概要について、歳入総額233億5777万5千円（前年比5.6%減）、歳出総額223億7497万7千円（同3.7%減）の報告が行われたのち、審議が行われ、一般会計歳入歳出決算をはじめ和光市国民健康保険特別会計、和光市老人保健特別会計、和光市介護保険特別会計、和光市下水道事業特別会計、和光市水道事業のそれぞれの平成19年度決算を認定しました。（主な審議内容は次頁）

- ▼委員長 齊藤 克己（公明党）
- ▽副委員長 柳下 長治（緑風会）
- 委員 須貝 郁子（新しい風）
- 委員 並木 修二（和光を良くする会）
- 委員 上野 君子（日本共産党）
- 委員 西川 政晴（新しい風）
- 委員 野口 保（緑風会）
- 委員 吉田けさみ（日本共産党）
- 委員 荻野比登美（和光市民ネット）
- 委員 村田富士子（公明党）

### 平成19年度各会計決算額

会計名	歳入	歳出	
一般会計	233億5,777万4,994円	223億7,497万6,688円	
特別会計	国民健康保険	61億7,986万5,439円	59億3,135万7,053円
	老人保健	32億1,719万3,872円	31億1,933万2,198円
	介護保険	21億3,343万3,943円	19億8,141万7,571円
	下水道事業	14億701万2,891円	13億5,285万8,577円
	水道事業	13億3,672万500円	12億5,798万7,928円
	資本的	2,136万2,740円	3億1,453万765円

任期満了に伴い和光市教育委員会委員に高野靖子、大久保昭男、森田圭子の3氏の任命について、同意しました。（各氏の経歴は提案時のものです）

### 教育委員会委員の3氏任命を同意

- ▼高野靖子氏（新倉1丁目在住）和光市教育委員会委員長
- ▼大久保昭男氏（ふじみ野市在住）市立第五小学校校長
- ▼森田圭子氏（丸山台3丁目在住）NPO法人わこう子育てネットワーク代表



▲議場での投票風景

### 次期一般選挙から議員定数18名に

今議会開催初日に、議員から提出された議員定数の削減を求めた議案「和光市議会議員定数条例の一部を改正する条例を定めることについて」が、賛成多数で可決しました。

本議案については、緑風会の堀議員が提出、共産党と社民党を除く各党派の賛成多数により可決されたもので、今

### 9月定例会開催状況

8/28	木	開会・提案説明
9/2	火	議案質疑
3~10	水	決算審査特別委員会
11	木	委員会
12~18	金	市政に対する一般質問
22	月	委員長報告 閉会

まで22名だった定数が、次の一般選挙から18名になりました。

### 新議長に山口慶子氏 副議長に野口保氏を選出



野口副議長



山口議長

今議会最終日（22日）に、菅原議長から一身上の都合による辞職願が提出され、同日議長選挙が行われました。その結果、新議長には山口慶子副議長が選出されました。同時に副議長の選挙も行われ、野口保議員が選出されました。菅原議員は平成19年5月から議長に就任、1年4か月の間、議長を務めました。これに伴い、議会運営委員会及び総務常任委員会では、次のとおり委員長等の変更がありました。

- 議会運営委員会 ▼委員長/松本武洋
- ▼委員/栗原次男
- 総務常任委員会 ▼委員長/佐久間美代子

### 平成20年度一般会計補正予算など 5会計補正予算を可決

平成20年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第2号）をはじめとする、和光市国民健康保険特別会計、和光市老人保健特別会計、和光市介護保険特別会計、和光市下水道事業特別会計の4つの特別会計の補正予算（各第1号）を可決しました。

一般会計補正予算の主な支出は、新倉交番用地取得費5460万円、清掃センター焼却施設等の修繕整備費4023万円、財政調整基金積立金5708万円などで、総額227億7710万円となります。

### 平成20年度各会計補正予算額

※千の位は四捨五入

会計名	補正額	補正後の総額	
一般会計	5億4,111万円	227億7,710万円	
特別会計	国民健康保険	3億9,489万円	58億2,822万円
	老人保健	1億2,456万円	7億1,086万円
	介護保険	1億8,490万円	24億8,062万円

※下水道事業特別会計補正予算は総額に変更ありません。



9月12日から18日までの4日間に、市政に対する一般質問が行われました。今回は18名の議員が発言しました。議員の質問の概要は次のとおりです。詳細な質問および市長以下関係部長の答弁は、11月下旬、市ホームページから見るができます。(発言順)

### 並木修二

(和光をよくする会)

- ▼新公会計について
- 進捗状況について
- 公共施設の資産価値について
- ▼予算要求と査定について
- 予算の査定スケジュールについて
- それぞれの査定の手順について
- その公開について
- ▼市道310号線について
- 進捗状況について
- ▼市民海外派遣事業について
- 和光市国際化推進懇話会答申について
- ▼特定健康診査について
- 従来と変わった理由とその是非について

### 井上航

(新しい風)

- ▼葬祭場建設について
- 「働く」について
- 就職支援事業
- 非常勤嘱託職員の募集
- シルバー世代の就労支援
- ▼災害時の要支援者対策
- 福祉避難所
- 防災備蓄品と防災訓練
- ▼PFIの活用について
- PFI避難誘導街区案内板
- 生涯学習コンテンツ配信事業
- ▼和光市駅の混雑防止対策
- 和光市駅に路線別吊り下げ式の乗車位置票を
- 有楽町線の増便を
- ▼マニフェスト選挙の推進
- 来年の市長選に向けて

### 柳下長治

(緑風会)

3

- ▼高校総体について
- 事業評価
- 観客動員
- 予算収支
- 体育館の評価など
- ▼市民に対する予算説明
- 市民に分かりやすい予算解説の冊子発行について
- ▼市の催事について
- 開催時期・手法等の検討
- 市民体育祭
- 防災訓練
- 市民まつり
- ▼有効的土地利用について
- 旧消防跡地から、現消防署までの土地利用計画
- 普通財産(土地)分の計画(利用・処分・管理費等)

### 須貝郁子

(新しい風)

4

- ▼道路整備事業
- 市道521号線改修工事の経緯
- 説明責任を果たすための記録について
- 今後のライフサイクルコストの算定
- ▼樹木管理
- 公共施設の樹木管理
- 街路樹維持管理基準の確認について
- ▼廃棄物対策
- 本計画の進捗状況
- 生ごみ等資源化
- 資源化施設建設について
- ▼障がい者の就労
- 現況調査について
- 庁内の実習及び就労
- 就労支援センターの設置

### 村田富士子

(公明党)

5

- ▼市内産業の育成
- 新設「産業支援課」の役割
- 防災協定における市内業者の実績と現状
- 市内及び近隣市内業者の廃業、倒産の状況
- 入札制度について
- 年度末に集中させない、公共工事の発注の工夫を
- ▼浸水対策
- 雨水整備計画の進捗状況
- 雨水対策を考慮した雨水整備を
- 浸水被害地域への抜本的対策の進捗状況
- ▼「エコキャップ」の推進
- 食農教育
- 学校農園について

### 阿部かをる

(公明党)

6

- ▼財政
- 地方財政健全化法に伴う今後の取り組み
- 土地開発公社のあり方
- 財政白書の作成(市民と協働で)
- ホームページで市の「借金時計」の公開
- ▼健康支援
- 特定検診の推進状況
- 受診率(個別・集団)
- 各支援の取り組み
- 地域医療の推進
- 協議会の開催状況
- かかりつけ医制度
- 肺炎球菌ワクチン公費助成
- ジェネリック医薬品の啓発
- ▼子育て支援
- 養護学校放課後事業対策



個人市民税9億円の増収の内訳は

答 市民税増額分については、税制改正のフラット化と定率減税の廃止という形になります。フラット化で約6億5000万円、定率減税で約2億5000万円です。

法人市民税の減収の理由は

答 自動車製造業1社の全体的な従業員が増え、和光市内の従業員の割合が相対的に減ったことが原因です。

とから、大幅な減収となりました。

「コンビニ収納代行業務委託料」について

答 コンビニ収納については、手数料が55円で、基本月額が1万5000円です。19年度は国保を含め6万58件で、24時間利用できることから、件数もかなり増えています。

市内循環バスの監査からの指摘内容と改善について

答 市内循環バスの運行経費については、事業者からの決算書、事業実績報告書、収入内訳等が提出されましたが、書類訂正があり約500万円の支払いが遅れたものです。今後このようなことがないように改善を図ってまいります。

成人式の記念品代、クオカードの購入と未配布分の処理について

答 平成19年度は550枚作成されました。未配布のカードにつきましても十分法令を精査しながら、問題のないような形で処理を考えています。



奈良県橿原市「クリーンセンター」

平成17年に162億円をかけて建設された同センターは、古墳群の中にあり近隣に住宅街もあることから主要部分は地下に配置し、騒音対策やエアカーテンによる臭気対策など、とても環境に配慮された施設です。



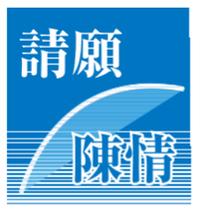
▲橿原市で説明を受ける各委員

この設備の特色は、焼却エネルギーをボイラーで発電し、溶融炉の稼働に使うほか、老人施設の給湯に回したり、電力会社に売却し収入を得るなど余熱・資源を有効に活用していることでした。

滋賀県近江八幡市「風景づくり事業(風景づくり条例)」について

琵琶湖と八幡城を結ぶ掘割(八幡堀)は、湖上輸送の大動脈として近江商人の町を発展させましたが、昭和40年代に道路整備などのために埋め立てが始まりました。しかし、市民の中から「保存修景運動」が起こり、修景保全計画から「風景づくり条例」へと発展しました。

行政主導ではなく、地域文化の伝承や自己アイデンティティの源泉づくりとして地域のコミュニティの中から策定されたことに特色のある条例でした。



請願第2号

独立行政法人都市再生機構が2009年4月の家賃値上げを行わないことを求める意見書の提出を求める請願 (採択)

政府の都市機構整理合理化計画検討に対して、和光市議会は昨年の9月議会で「安心して住み続けられる都市再生機構住宅にすることを求める意見書」を

委員会からの主な指摘事項

- ▼計画的な予算計上をはかり、執行に当たっては適切な会計処理に努めること
- ▼出資法人、指定管理者、補助金団体の会計の透明性を確保すること
- ▼入札等の契約制度については、継続的に改善を図ること
- ▼市税等の収納については、庁内の連携を図り、さらなる収納率向上に努めること。また、収納方法については、対象者の生活実態に配慮しながら対応すること

山本軍四郎 (社会民主党) 7

- ▼福祉関係
  - ・75歳以上の人への人間ドック補助。市での実施について
- ▼建設関係
  - ・越戸川改修工事と安全対策について
  - ・越戸川日の出橋上流の名前のない橋3本と歩道橋2本の管理責任について
  - ・省エネ対策と建築確認申請の指導について
  - ・竹ノ下トンネル・新倉トンネルの照明の改善について
- ▼理化学研究所関係
  - ・生活排水と実験排水の下水道接続の現況について
- ▼総務関係
  - ・職員採用について

上野君子 (日本共産党) 13

- ▼福祉行政について
  - ・障害者自立支援法の利用者負担の見直し、事業者の経営基盤の強化、グループホーム等の施設整備の助成について
  - ・障害者就労支援センター設置の計画と内容について
- ▼平和行政について
  - ・今年度の平和祈念事業の取組みにについて
- ▼市民行政について
  - ・市内循環バスの運行見直しについて
- ▼まちづくりについて
  - ・武道館の今後の取り扱い
  - ・コミュニケーションセンターの地域センターへの用途変更について



西川政晴 (新しい風) 8

- ▼まちづくりについて
  - ・住民自治を進める核となる都市計画の具現化への道筋は
  - ・和光市としての「基本デザイン」の表記の提示
  - ・北側の開発から、環境と景観をどう導くのか
  - ・住民の購買活動と地域生活をどう進めるのか
  - ・まちづくり条例の「地区まちづくり協議会」の目的と問題点
  - ・まちづくり条例の現時点で取り上げられる課題は
- ▼発注業務について
  - ・工事施工監理業務を設定する基準は
  - ・本工事発注後の随意契約判断について

吉田けさみ (日本共産党) 14

- ▼財政力を生かし、暮らしを応援する施策を
  - ・財政力向上の要因は
  - ・職員削減と非常勤職員の採用問題について
  - ・集中改革プラン見直しは市民生活に軸足を置いた取組みを
- ▼国民健康保険税の引き下げを
  - ・介護保険1号被保険者の認定率の推移について
- ▼第4期介護保険事業は施設建設の充実と保険料の減免を
  - ・防災意識向上のための体系的な市民学習を
- ▼地震時の住宅内防災を推進するために高齢者や障害者に支援を
  - ・緑化推進と災害防止を目的とした生垣補助金の普及を

齊藤秀雄 (新緑会) 9

- ▼新倉小学校通学路の安全確保について
  - ・氷川通りと大正通りのT字形に接する交差点について
  - ・交通指導員の配置による安全性の確保を
  - ・長坂通りと、坂下公民館通りとの交差点に、交通指導員の配置を。また、スクールゾーンの
  - ・長坂通りに転落防止のためのガードレールの新設を
  - ・赤池通りにスクールゾーンの
  - ・新倉2丁目4番と5番の間の通学路をスクールゾーンに



熊谷二郎 (日本共産党) 15

- ▼地球温暖化防止対策を
  - ・市のCO2排出量の情報公開を
  - ・これまでのCO2排出削減効果は
  - ・新エネルギーのより一層の活用を
- ▼公共施設プールの安全管理を
  - ・プール指導員(監視員)の配置状況と研修体制について
- ▼教育行政
  - ・児童活動支援員を全小学校に
  - ・中学校体育館の耐震工事の計画変更について
  - ・全国学力テストへの不参加を
- ▼福祉行政
  - ・後期高齢者医療制度導入によるサービス後退の復活を

荻野比登美 (和光市民ネット) 10

- ▼学校教育
  - ・この4年間の総括と次期教育長への重要な引き継ぎ事項について
  - ・新設校設置に対する教育委員会の方針と今後の対応について
- ▼指定管理者制度
  - ・指定管理者制度導入施設の運営状況の把握と市との協議等について
- ▼和光市の都市計画
  - ・都市計画と景観条例策定について
- ▼ごみ減量
  - ・ごみ処理基本計画の取り組み状況
  - ・レジ袋有料化への取り組み

松本武洋 (新しい風) 16

- ▼ふるさと納税制度導入を踏まえ寄附条例の制定を
  - ・新公会計制度では基準モデル方式の採用を
- ▼妊婦検診の拡充、特に超音波検診の補助を
  - ・生物多様性基
  - ・本法への対応を
- ▼土砂堆積規制条例の執行状況は
  - ・保育園の待機対策を
- ▼財政健全化審査意見書の作成に当たり総務省の審査マニュアルをどう取り扱ったか



堀文雄 (緑風会) 11

- ▼環境行政
  - ・ふれあいの森等の管理、保全について
  - ・管理の現状
  - ・緑地保全の考え方
  - ・ゴミ焼却場について
  - ・焼却施設の現状と問題点
  - ・広域計画の進捗度
- ▼市民行政
  - ・葬祭場について
  - ・今後の方向性
  - ・総合体育館の管理について
  - ・損傷等に対する責任と対応
- ▼建設行政
  - ・まちづくり条例と開発指導要綱の整合性
  - ・諏訪越・四ツ木線の跨線橋橋台工事の予定

佐久間美代子 (日本共産党) 17

- ▼防災対策の充実を
  - ・集中豪雨の対策と地震対策
  - ・防災無線の整備など
- ▼あたたかい福祉行政を
  - ・介護保険の改善と後期高齢者医療制度の廃止について
  - ・国保税の引き下げと子ども医療助成の年齢上げを
- ▼公契約条例の取り組み
  - ・委託業務や公共工事の質の確保と賃金・労働条件の改善
  - ・競争性と地域経済の活性化
- ▼子ども達に最良の学校環境を
  - ・学校選択制の問題について
  - ・新設校の建設計画を早期に
- ▼市民葬祭場の建設
  - ・外かん上部の建設計画
  - ・富士見火葬場の稼動状況

斉藤克己 (公明党) 12

- ▼バリアフリーとワンストップ
  - ・色覚バリアフリーに対する市の取り組み
  - ・ワンストップサービスと届出・申し込み書類の簡略化
- ▼公園管理
  - ・防犯の観点から樹林公園の樹形の維持や刈り込みを
  - ・県新行財政改革プログラムで示された将来的な市への移管について
  - ・ドッグラン設置要望に対する現状と犬のマナー
- ▼県道整備について
  - ・県道(新座・和光線)の歩道整備について
  - ・県道(練馬・川口線)の歩道整備について



山口慶子 (公明党) 18

- ▼国際交流
  - ・姉妹都市ロングビュー市との中学生海外派遣事業、市民派遣事業の成果と今後について
- ▼区画整理事業
  - ・越後山土地区画整理事業の進捗状況
  - ・指摘事項に対処する取り組み
  - ・行政不服審査件数とその後の住民との関係
- ▼介護保険
  - ・和光市独自施策に関する評価と課題
  - ・「認知症サポーター100万人キヤラバン」の取り組み状況と養成講座開催計画
  - ・和光市の介護保険制度に関する全体的評価と今後の課題

政府に提出しました。今回の家賃改訂の動き等について、政府ならびに独立行政法人都市再生機構理事長に対し意見書を提出してください。

■陳情第5号  
市内循環バスの名称および車体のラッピングなどに関する陳情 (趣旨採択)

和光市ゆかりの童謡詩人清水かつらと児童文学者の大石真にちなみ、市内循環バスの名称「北コース循環」、「南コース循環」を「みどりのそよ風号」、「風信器号」にして、車体にそれにふさわしい絵を描き(ラッピング)、後部には和光市関連のお知らせ板などを取り付けて、和光市をPRしてください。

■陳情第6号  
和光市産業振興策の早期実現に関する陳情書(継続審査)

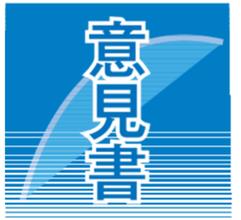
和光市行政施策の6本柱のひとつである「産業振興」は、和光市の将来の財源や街づくりを担う重要な課題であり、その施策が和光市の付加価値の増進や衰退に大きく影響します。このような状況を鑑み、和光市産業振興策の現状と展望について次の項目について至急是正措置を講じてください。

▼和光市第三次総合振興計画の現状と展望について  
▼和光市産業支援費の現状と展望について  
▼市内企業の育成について  
▼魅力ある街づくりの実践について

# 議案の結果

今定例会で審議された議案の採決結果です。  
報告・専決処分の承認・人事案件は除きます。

○ : 賛成  
× : 反対



市長提出議案	会派名	緑風会	公明党	日本共産党	新しい風	和光市民ネット	和光を良くする会	社会民主党	新緑会	議決結果
和光市介護老人保健福祉施設の管理を行わせる指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
和光市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
和光市特別職報酬等審議会条例等の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
和光市税条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	×	○	○	○	×	○	原案可決
和光市都市計画税条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
和光市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	×	○	○	○	×	○	原案可決
和光市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
和光市まちづくり条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
和光市土地開発公社の定款の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
市道路線の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第2号)		○	○	×	○	○	○	×	○	原案可決
平成20年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度埼玉県和光市老人保健特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成20年度埼玉県和光市下水道事業特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成19年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	×	○	○	○	×	○	認定
平成19年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	×	○	○	○	×	○	認定
平成19年度埼玉県和光市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	×	○	○	○	×	○	認定
平成19年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	×	○	○	○	×	○	認定
平成19年度埼玉県和光市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	×	○	○	○	○	○	認定
平成19年度埼玉県和光市水道事業決算の認定について		○	○	×	○	○	○	×	○	認定
議員提出議案										
和光市議会議員定数条例の一部を改正する条例を定めることについて		○	○	×	○	○	○	×	○	原案可決
<b>【請願・陳情】</b>		緑	公	共	風	市	和	社	新	結果
独立行政法人都市再生機構が2009年4月の家賃値上を行わないことを求める意見書の提出を求める請願		○	○	○	○	○	×	○	×	採択
市内循環バスの名称および車体のラッピングなどに関する陳情		○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
和光市産業振興策の早期実現に関する陳情		○	○	○	○	○	○	×	○	継続審査

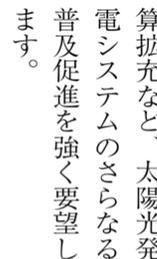
議員から提出された意見書4件が、すべて可決され、意見書として、内閣総理大臣を初め、関係機関に送付しました。その内容の要旨をお知らせします。

## 「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を求める意見書



市民事業による市民主体のまちづくりを創造するため、国は「協同労働の協同組合法」を速やかに制定するよう強く要望します。

## 太陽光発電システムのさらなる普及促進を求める意見書



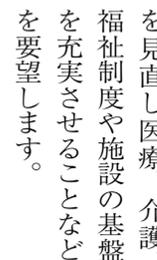
国による住宅用太陽光発電導入促進策、補助金補助事業制度の再導入及び同事業の予算拡充など、太陽光発電システムのさらなる普及促進を強く要望します。

## 都市再生機構が2009年4月の家賃値上げを行わないことを求める意見書



来年4月に予定している家賃値上げについては、慎重に対応することを求めます。

## 介護療養病床廃止・医療療養病床削減とする施策の再検討を求める意見書



地域住民が安心して必要となる入院医療を受けられるように、介護保険事業計画の参酌標準を見直し医療、介護、福祉制度や施設の基盤を充実させることなどを要望します。

### 聴覚障害のある方へ

### 本会議の傍聴を手話通訳、要約筆記でどうぞ



耳の不自由な方で本会議の傍聴を希望される方には、手話通訳者または要約筆記者を手配することができます。

(派遣費用は無料です)

傍聴をご希望の方は、あらかじめ議会事務局庶務担当へご連絡ください。

■ FAX 番号 ☎ 048(463)2835  
■ E-mail: i0101@city.wako.lg.jp

### 会派構成

緑風会 堀、栗原、田中、野口、柳下  
日本共産党 佐久間、吉田、熊谷、上野  
新しい風 須貝、松本、井上、西川  
公明党 阿部、村田、斉藤(克)  
民主党 菅原  
和光市民ネット 荻野  
和光を良くする会 並木  
社会民主党 山本  
新緑会 齊藤(秀)

議長：山口(会派に属せず)

### 編集委員会

■委員長 松本武洋  
■副委員長 吉田けさみ  
■委員 齊藤克己 栗原次男  
山本軍四郎 菅原 満  
野口 保 並木修二  
齊藤秀雄 荻野比登美

### 12月定例会の開催予定

12月

4日(木) 本議会開会

9日(火) 議案質疑

10日(水) 常任委員会

11~17日 一般質問

19日(金) 本議会閉会

※正式な日程は12月2日(火)開催の議会運営委員会で決定する予定です。

※請願・陳情の締め切りは12月1日(月)午後3時の予定です。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

議事調査担当

電話 461-1111 (内線 5225)



「市議会のしおり」を作成しました。議会事務局窓口で配布しています。